

かやっ子



与謝野町立加悦小学校 研究推進委員会
令和5年1月25日号
課題に向かい 仲間と学び合うことを通して
自らの学びに生かす児童の育成



3学期が始まりました。

新年おめでとうございます。元気で楽しい年末年始だったでしょうか。今年も、子どもたちの学力向上に向けた様々な取組をしていきます。どうぞよろしくお願いします。

学習のリズムも整えよう！

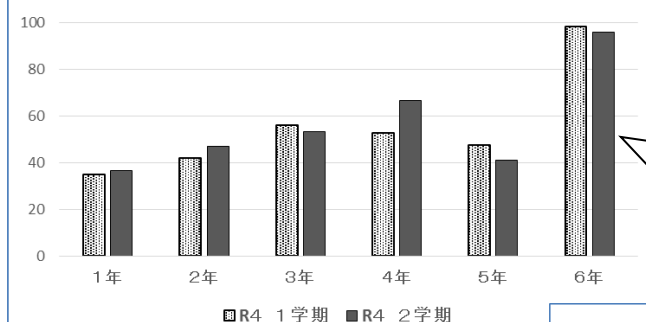
冬休みが終わり、学校生活のリズムも少しずつ戻ってきている頃かと思いますが、学習のリズムはどうでしょうか。また、2学期の「家庭学習がんばり週間」で身に付けた自学の力を、冬休み中も持続できていたでしょうか。3学期は学年の総まとめの学期でもあります。自信をもって次学年に進級できるよう、引き続きのご支援とご協力をお願いします。

家庭学習がんばり週間

3学期も「家庭学習がんばり週間」を計画しています。家庭学習の習慣や内容が、1学期よりも2学期、2学期よりも3学期と充実させたいと思います。学習環境を整えたり励ましの声かけをしたり等、お世話になります。

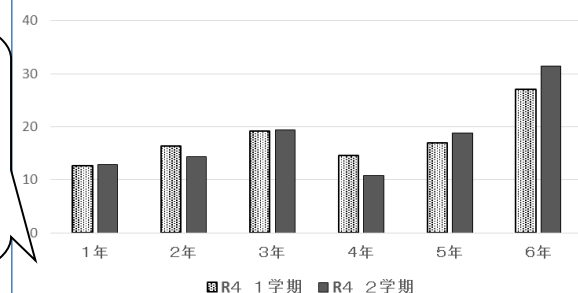
2学期に行った「家庭学習がんばり週間」の全体的な様子です。体調を崩し思うように学習できなかった学年・学級もありましたが、個々に見ると、時間を意識したり自主学習を充実させたり、読書に力を入れたり等の頑張りがありました。

1日の平均学習時間(単位:分)



さすが6年生です。土日も取り組んだり、自分の課題に合わせた内容で取り組んだりする様子がありました。中学校に向かう意識も高まっています

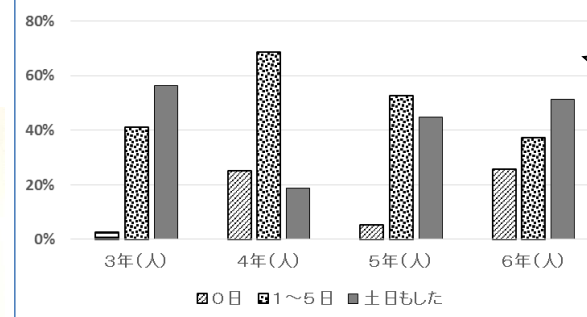
1日の平均読書時間(単位:分)



個人で見ると、5～7日間で高学年では500分ほど、中学年では300分、低学年でも200分近く読書をしている人もいました。

おもしろいと思える本に出会い、読書を楽しめるようになってほしいです。

宿題以外の学習に取り組んだ日数の割合



3年生から自主学習に取り組んでいます。毎日、宿題プラスアルファ、自分で内容を決めて取り組めるといいですね。自分で決める、が大事です！

3学期初めの理科では、冬休みの自主課題に取り組んだことの交流をしました。タブレットやテレビモニターを見ながら発表を聞きました。

6年生では、「わく星についてのおどろき調査」や「虹の不思議」など自分が調べたいテーマについて報告され、聞いた児童からは驚きの声や質問がたくさんありました。4、5、6年生で取組みましたが、身近なところにも理科や科学があることを実感することができました。

タイトル わく星についてのおどろき調査

<研究テーマを選んだ理由>
何と太陽の学習で知ったけれど、宇宙について学ぶ。宇宙について(星)についてほぼ知識がないのだから、調べてみたい。

◎今回の登場者: 金星・木星・土星・水星・地球・海王星・天王星

太陽に近い水星(ランキンワ)

順位	星	距離(km)
1位	水星	57905922km
2位	金星	7億78345821km
3位	地球	1億495958262km
4位	火星	2億279453824km
5位	木星	7億78345821km
6位	土星	14億266656422km
7位	天王星	28億706558186km
8位	海王星	44億983956441km

太陽系のわく星
みんな太陽の
ワケルまわ

ちいさい
地球に
近い
水星は
金星。

1番近い水星は
55005km

大きいランキンワ

タイトル 虹の不思議

テーマを選んだ理由
・外に出た時に虹が2重に出ていて、しかも、2本の虹は、色の順番が真逆になっていて、どうしてなんだろうと気になったからです。

研究方法 準備物
・どうして虹が2重になって出てくるのか、2重になった時はどうして、色が真逆になってしまうのかについて、インターネットで調べる。

研究結果
・主虹と副虹では太陽光が水滴の中で反射する回数が異なるから。主虹は1回反射してから出てきた光で出来ている。しかし、副虹は2回反射してから出てきた光で出来ている。

虹が2重になるのはなぜ?

レポートの一部



理科授業の様子